

## 競技別実施要項【テニス】

### 1 種目

団体の部 男子・女子

個人の部 シングルス 男子・女子

ダブルス 男子・女子

### 2 日程・会場

《日程》

第1日目	6月 3日(土)	9:00～	顧問・監督会議
		9:45～	開会式
		10:00～	団体戦1回戦より、準々決勝まで
第2日目	6月 4日(日)	9:00～	団体戦決勝まで、順位決定戦
			個人戦ダブルス1回戦まで
			(シングルスは行わない。)
第3日目	6月10日(土)	9:45～	ダブルス準決勝まで
			シングルスベスト16まで
第4日目	6月11日(日)	9:00～	シングルス決勝まで、ダブルス決勝

《会場》

6月 3日(土) びんご運動公園テニスコート・やまみテニス場(三原運動公園)  
6月 4日(日) びんご運動公園テニスコート  
6月10日(土) 広島広域公園テニスコート  
6月11日(日) 広島広域公園テニスコート

### 3 参加資格、参加制限

① 「第70回広島県高等学校総合体育大会要項 2参加資格」に準じる。

#### 【第70回広島県高等学校総合体育大会実施要項 2参加資格】

- (1) 選手は、広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で、本競技実施要項により、大会の参加資格を得たものに限る。
- (2) 年齢は、平成10年4月2日以降に生まれたものとする。  
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技の参加を認める。「出場とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。」
- (3) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない(留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 各競技専門部の特質により、別に定める参加資格をもうけることがある。
- (8) 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催準備要項のとおりとする。

- ② 団体戦は登録された選手に限る。また、ダブルス・シングルス兼ねて出場できない。
- ③ 個人戦は次のいずれかの条件を満たす選手に限る。
  - 1) 第57回広島県高等学校テニス選手権大会においてシングルスベスト16に進出した選手、ダブルスベスト8に進出した組またはベスト8に進出した選手同士の組
  - 2) 各地区予選において参加資格を得た選手

#### 4 競技方法

- 団体戦 ダブルス1組・シングルス2名 計3ポイントのトーナメント方式による対抗戦
- 個人戦 トーナメント方式による対抗戦

#### 5 組み合わせ

日時：5月9日（火）9：30委員会，14：00抽選会，顧問・監督会議，総会  
会場：広島広域公園テニスコート センターコート内会議室  
参加者：県高体連テニス部役員および各校顧問・監督

#### 6 備考

- ① 団体戦は校内シングルスランクによる5名登録，ただし，第57回広島県高等学校テニス選手権大会においてシングルス16位以内の者を上位とすること。新入生で，平成28年度に中国大会以上の実績がある場合は，申込時に必ず委員長，地区委員会に連絡をすること。  
(国体予選は所属団体が学校でない選手もいるため，連絡のない場合は実績確認ができません。)
- ② 使用球は，ウィルソン・USオープン・エクストラ・デューティー（本部用意）
- ③ 全国大会の県予選を兼ねる。  
県代表：団体は男女各1校，個人については専門部独自の要項に記載。
- ④ 第57回中国高等学校テニス選手権大会の県予選を兼ねる。  
県代表：専門部独自の要項に記載。
- ⑤ 申込用紙は専門部独自のものを使用し，締め切りは5月1日（月）必着とする。
- ⑥ 詳細は，専門部独自の要項を参照のこと。